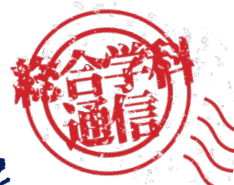


友と共に明日を拓く

Make Your Dreams Come True



兵庫県立三木総合高等学校 秋季オープン・ハイスクール

11月5日(水)、6日(木)に「令和7年度兵庫県立三木総合高等学校秋季オープン・ハイスクール兼学校説明会」を開催しました。2日間で中学生と保護者・教員を合わせて約**330**名の方に参加いただきました。中学生は学校説明会に参加し、校舎内やグラウンドなどを歩いて回り、授業の様子を見学しました。その後、希望者は部活動を見学しました。

本校有志生徒のキャリアスタッフが司会や学校説明、部活動の誘導を行いました。また、学校説明会では、キャリア探究Ⅰ「職業人インタビュー」の優秀発表者とキャリア探究Ⅱ「インターンシップ」の優秀発表者がそれぞれ発表を行いました。オープン・ハイスクールを終えた中学生からは、「授業や行事の雰囲気がよくて、この学校に行きたいと思いました」「生徒が作った動画のクオリティーがすごかった。特に祭りの動画がとてもよく、祭りに行きたくなった」などの感想がありました。

オープン・ハイスクールで流した動画は
学校ホームページで公開中！



こんな授業が行われています

■ 社会福祉基礎 出前授業

10月7日(火)、理学療法士科の先生をお招きし、「体験を通じて理学療法士を知ろう」というテーマで講義と演習を行いました。講義では理学療法士の仕事内容や専門性、リハビリテーションについて知り、演習では、ゴニオメーターやノギスなどの専門器具を使った体験をし、理解を深めました。



■ アントレプレナー 金融リテラシー講座実施

10月17日(金)、金融リテラシー講座を行いました。メットライフ生命の方から「なぜ金融リテラシーが必要か」についての講義を受け、ゲームを通じて投資やリスクなど、起こりうる経済事象を学びました。アントレプレナーは起業家精神を意味する言葉です。「お金」に対する感覚を、ぜひ身につけてほしいと思います。



■ 消費生活 折り紙建築講座

永福より子様をお招きし、「折り紙建築」について教えていただきました。はじめに、型紙と厚紙を合わせて目打ちでしるしをつけ、型紙を見ながら切り線をカッターで切っていきます。全て切れたら、型紙の指示にしたがって立体にします。タージマハルやディズニーランド(シンデレラ城)、薬師寺など、自分の好きな建物を折り、建築の楽しさを感じることができました。



■ 音楽理論 世界の音楽と楽器を知ろう

今秋まで開催されていた大阪・関西万博にちなんで、「世界の音楽に親しもう」というテーマの下、さまざまな民族楽器について学習しました。西アフリカの「アサルト」やチベットの「シンギングボウル」など、実物に触れられる楽器については演奏してその響きを確認しました。その後、手ごろな材料を用いて「カリンバ」作りに挑戦しました。



部活動 頑張ってます

■ 男子バスケットボール部 全国高等学校バスケットボール選手権大会兵庫県予選

10月18日(土)、全国高等学校バスケットボール選手権大会兵庫県予選に、「三木北・三木東・三木総合」の合同チームとして出場しました。1回戦で負けてしまいましたが、「チームの課題を見つけて次の試合に活かしていきたい」と部員一同前向きにとらえています。



■ 女子ソフトテニス部 兵庫県高等学校ソフトテニス新人中央大会

10月26日(日)、県新人大会女子個人戦がしあわせの村で行われました。本校からは柴田(1年)・村佐(2年)ペアが出場しましたが、1回戦の伊丹北戦で敗退となりました。2年振りの県新人大会個人戦出場を決めた中、今後への課題も見つかりましたが、チーム一丸となって参加できました。



■ 演劇部 新人公演

10月31日(金)、演劇部が新人公演を行いました。1年次のみの舞台は初めてのため本番は緊張した様子が見られましたが、後半部分はリラックスして演技ができていたようで、アドリブを入れる余裕もできて満足できるお芝居になりました。



■ 書道部 兵庫県高等学校総合文化祭書道部門発表会

11月7日(木)、兵庫県立美術館王子分館で行われた、県総合文化祭書道部門発表会に参加しました。初めて参加する1年生は緊張しながらも、先輩の動きを見て作業に取り組む姿が印象的でした。講評でいただいたアドバイスや他校の展示から、自分たちの活動に取り入れられそうなところを学べたようです。



■ 軽音楽部 第49回兵庫県高等学校総合文化祭

11月9日(日)、西宮市民会館アミティベイコムホールにて、県総合文化祭第1回軽音楽部門発表会が行われ、「BumpkinS」の3人が出演しました。演奏曲は、9月の予選時と同じく星野源さんの「地獄でなぜ悪い」でした。予選を勝ち抜いた総勢23バンドから「BumpkinS」は先輩たちの演奏に続けるように、1・2年次生たちには、引き続き練習を積み重ねてほしいと思います。

